


**漢字の読み⑦**

**漢字を覚えよう**

( )は小学校では習わない読み方  
\*は都道府県名に用いられる読み方

種	借	失	辞	滋	児	司	埼
木	イ	大	辛	シ	儿	口	ヰ
14画	10画	5画	13画	12画	7画	5画	11画
たね シュ 品种を改りようする。 トマトの種をまく。	かーりる 自転車を借りる。	か 借家に住む。	うしなう 失言を取り消す。 山で道を見失う。	ジ しゃく うしなう (やーめる) しゅく辞をのべる。	(ジ) 滋賀県にある湖だ。	ジ・(ニ) 児童が登校する。	シ 司が指じを出す。
ひんしゅ ひんしゆ	か しゃくや	しゃく しつげん みうしな	じ	しがけん(*)	じどう しがけん(＊)	じょうし 埼玉県に引っこす。	さいたまけん さいたまけん


**漢字の読み⑧**
**漢字を覚えよう**

( )は小学校では習わない読み方

成	信	臣	照	唱	初	順
戈	イ	臣	ハ	ロ	刀	貢
6画	9画	7画	13画	11画	7画	12画
セイ・(ジョウ) なーる・なーす	シン	ジン シン	ショウ てーる・てーらす てーれる	ショウ となーえる	ショウ (うい)・(そーめる)	ジン
研究の成果です。 成り行きを見守る。	君の言葉を信じる。	王様に仕える重臣だ。 新しい大臣が決まる。	対照できな意見だ。 ほめられて照れる。	合唱曲を歌う。 じゅもんを唱える。	初夏にさく花です。 初めからやり直した。 その話は初耳だ。	道順を教える。 みちじゅん
な せいか	しん	だいじん	て たいしょう	と な	がつしょうきょく はつみみ	じょか はじ みちじゅん


**漢字の読み⑨**

**漢字を覚えよう**

( )は小学校では習わない読み方  
\*は都道府県名に用いられる読み方

然	選	戦	浅	説	席	鹿
灊	えん	戈	シ	言	巾	鹿
12画	15画	13画	9画	14画	10画	11画
ネン ゼン 天然の魚を仕入れる。 整然とならんでいる。	えらぶ これが入選作品です。 正しい答えを選ぶ。	セン たたかう・(いくや) 前半は苦戦した。 なか間と共に戦った。	(ゼン) あさーい ここは遠浅の海だ。	セツ・(ゼイ) とーく 紙に書いて説明する。 命の大切さを説く。	セキ 列車の空席を調べる。 くうせき	かしか 鹿の角が生えかわる。 鹿児島県は島が多い。 かごしまけん(*)
せいぜん てんねん	えら にゅうせん	くせん たたか	とおあさ	とせつめい	しき かごしまけん(*)	

次の――線の漢字の読みがなを書こう。

- ① おばが埼玉県に引っこした。
- ② 五年間、借家としてかし出す。
- ③ 児童が二列にならんで登校する。
- ④ 会議中の失言を取り消す。
- ⑤ プランターにトマトの種をまく。
- ⑥ 下山のときに、道を見失った。
- ⑦ 弟の自転車を借りて、本屋に行く。
- ⑧ 上司が部下に指じを出す。
- ⑨ 滋賀県にある湖で魚つりをする。
- ⑩ 市長が入学式でしゅく辞をのべる。
- ⑪ イチゴの品種改りようを行う。

⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

次の――線の漢字の読みがなを書こう。

- ① 新しい大臣の名前が発表された。
- ② 友人の言葉を信じています。
- ③ 先生にほめられて、照れてしまった。
- ④ アジサイは初夏にさく花です。（音読み）
- ⑤ 主人公が唱えたじゅもんの言葉だ。
- ⑥ もう一度、初めからやり直した。
- ⑦ 地下鉄の駅までの道順を教えた。
- ⑧ 友人から聞いた話は初耳だ。
- ⑨ 研究の成果を海外に向けて発表する。
- ⑩ 長年、王様に仕えてきた重臣だ。
- ⑪ 二人の意見は対照てきだ。
- ⑫ 今後の成り行きを見守つていく。
- ⑬ 合唱曲を学年全員で歌う。

⑯	⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

次の――線の漢字の読みがなを書こう。

- ① 今年の入選作品が決定した。
- ② かれは行動することの大切さを説いた。
- ③ 正しい答えを二つ選ぶ問題です。
- ④ 遠浅の海が海水よく客でにぎわう。
- ⑤ 本は、たなに整然とならべられた。
- ⑥ 前半は苦戦したが後半はまき返した。
- ⑦ 鹿の角は、毎年生えかわります。
- ⑧ 主人公は、なか間と共に戦った。
- ⑨ 新かん線の空席を調べる。
- ⑩ 市場で天然の魚を仕入れる。
- ⑪ 鹿児島県には、多くの島がある。
- ⑫ 黒板に図を書いて説明する。

(12)	(11)	(10)	(9)	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)

次の――線の漢字の読みがなを書こう。

① プランターにトマトの種をまく。

② 弟の自転車を借りて、本屋に行く。

③ 会議中の失言を取り消す。

④ 滋賀県にある湖で魚つりをする。

⑤ 児童が二列にならんで登校する。

⑥ 市長が入学式でしゅく辞をのべる。

⑦ 五年間、借家としてかし出す。

⑧ おばが埼玉県に引っこした。

⑨ イチゴの品種改りようを行う。

⑩ 上司が部下に指じを出す。

⑪ 下山のときに、道を見失った。

⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

次の――線の漢字の読みがなを書こう。

- ① 友人から聞いた話は初耳だ。
- ② 今後の成り行きを見守つていく。
- ③ 合唱曲を学年全員で歌う。
- ④ アジサイは初夏にさく花です。（音読み）
- ⑤ 先生にほめられて、照れてしまった。
- ⑥ 新しい大臣の名前が発表された。
- ⑦ 地下鉄の駅までの道順を教えた。
- ⑧ 二人の意見は対照てきだ。
- ⑨ 研究の成果を海外に向けて発表する。
- ⑩ 主人公が唱えたじゅもんの言葉だ。
- ⑪ もう一度、初めからやり直した。
- ⑫ 友人の言葉を信じています。
- ⑬ 長年、王様に仕えてきた重臣だ。

⑯	⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

次の――線の漢字の読みがなを書こう。

- ① かれは行動することの大切さを説いた。
- ② 今年の入選作品が決定した。
- ③ 黒板に図をかいて説明する。
- ④ 前半は苦戦したが後半はまき返した。
- ⑤ 遠浅の海が海水よく客でにぎわう。
- ⑥ 主人公は、なか間と共に戦つた。
- ⑦ 鹿児島県には、多くの島がある。
- ⑧ 本は、たなに整然とならべられた。
- ⑨ 正しい答えを一つ選ぶ問題です。
- ⑩ 新かん線の空席を調べる。
- ⑪ 市場で天然の魚を仕入れる。
- ⑫ 鹿の角は、毎年生えかわります。

(12)	(11)	(10)	(9)	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)